

東大・京大で教育と研究にながらく携わった

伊原先生のジグザグ成長

少年時代の原風景

聞こえるささやき

転校のくりかえし
鎌倉 いやし
イギリス ショックとめざめ
東京では……

とまどった生徒に
ゆとりのあった先生方

—遊び心から本当の勉強へ—

伊原 康隆
Yasutaka Ihara

三省堂書店
創英社

「小さな大人」に急いでしないため
大人が子どものためにできること

勉強もいわば感受性と遊び心次第、好きな科目中心にやっていたのですが、やがて、自分の頭で最初から考え直すことに喜びと自由を感じてするのが本来の勉強！と悟りました。それまでの期間、先生方の鷹揚性にどれほど助けられたことか。(本文より)

著者略歴

伊原 康隆 (いはら やすたか)

1938年5月3日東京都生まれ。理学博士。東京大学と京都大学名誉教授、日本学士院賞(98年)、著書『志学数学』(丸善出版)。63年3月東京大学数物系大学院修士課程修了後、勤務先の東京大学理学部(90年まで)と京都大学数理解析研究所(02年まで)を本拠地に、欧米の諸大学を主な中期滞在先に、数学(おもに整数論)の研究と教育に携わった。趣味は音楽、水泳、分子生物学。

定価 880 円 (本体 800 円 + 税 10%)
四六判・並製・132 頁

好評発売中!